

令和6年度青少年ふれあい交流体験推進事業「出前講座」
事業報告書

- 1 目的 県内の学校や青少年団体等の求めに応じて職員を派遣し、体験活動に係わる支援を行うことにより、青少年の健全育成を図ることを目的とする。
- 2 対象 県内の学校、青少年団体、社会教育関係団体等
※公民館は、1つの公民館につき1回のみ実施
(コロナ明けで5～10月までの利用団体増加により、出前講座の規模を縮小)
- 3 募集期間 9月1日から12月28日
- 4 実施期間 10月1日から2月28日
- 5 会場 学校や団体等の指定する場所
- 6 日程 学校や団体等との協議により決定
- 7 実施市町村 計6市町村14施設363人

市町村名	中津市	豊後高田市	宇佐市	別府市	日田市	玖珠町
回数	3	3	4	2	1	1

(参考) 令和5年度 24施設 840人

7 活動の様子



8 成果と課題

(参加者の声)

- ・久しぶりに運動をして、すがすがしく感じた。
- ・集まった人たちで体を動かしたり、話したりして楽しかった。
- ・(ネイチャークラフト制作) 童心に戻れて楽しかった、子どもと一緒に楽しめる活動で良かった。
- ・(クリスマスリース制作) グルーガンを使ってくっつけるのが難しかったけど、きれいにできた。

(1) 成果

- ・季節の素材や地域の素材を活かして、創作活動ができた。
- ・適度な運動後の表情が充実感に満ちていた。
- ・参加者が持参した素材を使い、完成した時のうれしそうな表情は印象的だった。

(2) 課題

- ・幅広い年齢層に制作方法や手順を説明するので、言葉の使い方や言い回しに工夫が必要である。
- ・グルーガンを初めて使う参加者もいるため、使用方法の説明や火傷の危険性など十分な配慮が必要である。